

製造現場に AIを導入



インダストリー4.0はもはや、垣間見える未来ではなく現実です。ちょっとしたアドオンやアップグレードはその場しのぎにはなるかもしれませんが、この状況に付いていくには不十分です。Accentureの調査によれば、AIによって、2035年には製造業の市場規模が37兆ドル近くプラスになる見込みです¹。

スマート マニファクチャリングは、モノのインターネット（IoT）データとビジネス データをAIの分析機能と

予測機能にリアルタイムで統合し、品質を損なうことなく生産スピードをアップします。AIシステムも、リアルタイム分析とスマート マシンを通じてより安全で効率的な作業環境を生み出し、一緒に働く人間が、より快適に働けるようにします。

製造現場にAIを導入することは、製造業がより良い方向に進むことでしかありません。



インテリジェントな保守

AIは設備の故障を予測します。これにより、製造停止に見舞われる前に、保守の予定を組んで部品を発注できます。



品質管理

AIは製品の瑕疵など、人間に見えないものを見ることができます。原材料を評価して完成品の品質を判断するなど、未来を予測することもできます。



プロセスと効率性の管理

単純作業はAIに任せましょう。そうすれば、生産性を最大化し、人手への投資を最適化して、作業環境の安全性を高められます。

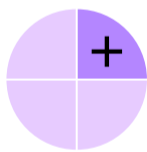


サプライチェーン管理

サプライチェーンにAIを導入すると、在庫やベンダーの状況をリアルタイムで把握できます。原材料の価格もリアルタイムで予測できます。

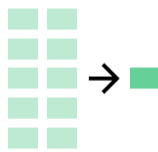
ネットアップでAIのボトルネックを解消

ネットアップのAIソリューションはデジタル変革を加速し、必要なときに必要な場所で、いつでもアクセスできるデータを実現します。データサイロがなくなり、サプライチェーンの状況をリアルタイムで把握して効率化できるので、設備と生産量が最適化され、製造現場の生産性と効率が向上します。世界的な大手パブリッククラウドすべてと統合した実績のあるソリューションで、コストも削減できます。



25%

生産性が
20~25%向上²



10X

品質に関する問題の影響が
10分の1に³



24/7

一貫したスピードと品質で
24時間の生産が可能



75%

売上の減少幅が
75%縮小⁴



準備はよろしいですか？

製造業界の未来はAIにかかっています。AIによる社内変革をいつでも開始できる状態なら、お客様の準備は万全です。ネットアップの高い経験値とノウハウでAIインフラを構築すれば、次に何が来ても心配は無用です。



ネットアップの製造業界向け
AIソリューション

[詳細はこちら](#)

¹ Accenture | Manufacturing the Future: Artificial Intelligence will fuel the next wave of growth for industrial equipment companies | 2018年

² AssetSense | Predictive Maintenance |

³ Kevin Lee氏 | Uncovering the Real Cost of Quality: 1-10-100-1,000-10,000 | 2016年6月

⁴ Ashish Rastogi氏 | How Digital Solutions Are Creating More Resilient Supply Chains | SupplyChainBrain | (2020年4月30日)